



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 南 賀 勝 之
幹 事 濱 田 由 弘 会 報 委 員 長 岩 永 建 保

Rotary  Be a gift to the world
世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度国際ロータリー会長 K.R. ラビンドラン

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2271

2016-3-25

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会) 3月25日(第4例会)

- 卓話 「ローカル鉄道の再生について」
宇津井隆男会員

次週のお知らせ) 4月1日(第1例会)

- 表彰・ホームクラブ連続皆出席
- お祝・誕生日 結婚記念日 入会記念日
会社創立記念日
- 卓話 「マイナンバー制度と生命保険との関わり
について」
武田善博会員
- 理事会 11:30 ~ 12:10
シェラトン都ホテル大阪 3階 ホワイエ
- 食膳 〈フランス料理 軽食ワンプレート〉

次々週のお知らせ) 4月8日(第2例会)

- 卓話 「ロボットと法律と日本」
小林正啓会員

先週の記事) 3月18日(第3例会)

- 出席報告
出席会員 43名 (内免除会員 13名)
会員総数 51名 (同上 17名)
ゲスト 2名
ビジター 1名
計 46名
ホームクラブ出席率 93.48%

3月4日(第1例会) 補正出席率 100% (MU 2名)

- ゲスト&ビジター (敬称略)
河田 真一 (卓話者)
小宮山 滋 (丸亀東RC)
Nur Izzatur Binti Ismail (米山奨学生)
ヌル イザトゥール ビンティ イスマイル

◆会長の時間◆

来週の金曜日、理事会で承認されました若手を中
心とした、「大阪城南ロータリー勉強会」を、光信研修
リーダーに講師をお願いして開催いたします。

世界ネットワーク活動グループ

世界ネットワーク活動グループは、共通の関心事項
に焦点を当てて国際的に組織されたロータリアンの
グループです。ロータリー親睦活動グループ(職業別
および趣味別グループ)、ロータリアン行動グループ
(奉仕活動関連グループ)があります。ロータリー親睦
活動グループは、同じ趣味や職業を持つロータリアン
とその家族、ローターアクターが集まるグループで、ス
キューバーダイビング、スキーといった趣味や、医師、
弁護士などの職業を中心としたグループまで多岐に
わたっています。ロータリアン行動グループは、特定分
野を専門とするロータリアンとその家族、ローターアク
ターが集まるグループです。例えばアフリカでのエイ
ズ問題に取り組むグループや、出産時の妊産婦の死
亡率減少に取り組むグループなどがあります。

◆委員会報告◆

国際奉仕委員長 岡部倫正

豊原北區RC創立30周年記念式典にご参加をされ
る方は、4月1日(金)例会終了後に旅行会社の方から
詳細を説明させていただきます。

職業奉仕副委員長 三宅善太郎

4月15日(金)例会終了後、職場見学会を開催いた
します。

3月は水と衛生月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

卓話

3月18日 <第3例会>

「空家問題について」



大阪司法書士会
空家問題対策委員会
委員長 河田真一氏

日本では既に家が余っている。将来も少子社会の現状からいうと、空き家はこれからますます増えていくと予想される。この状況になることは人口や建物の統計調査により以前から判明していたにもかかわらず、有効な対策が打たれておらず、人口や経済成長が右肩上がりだった制度を現在も引きずったまま問題が拡大している。

この空き家の問題の中の大きな一つの要因として、相続がある。空き家の取得原因の50～60%は相続であり、その相続は老朽空き家の問題なので、相続に関係する人も高齢で、80代・90代の者が死亡する相続も多い。そうすると、相続を受ける側も高齢化しており、手続をスムーズに進めることが難しいことも多くあるうえ、手続をせずに家をそのままにしておくほうが家を物置代わりに利用することができ、手続をして更地にするより固定資産税がかからなかった。

そこで本卓話では、大阪市の資料から大阪での空き家の現状や相続が空き家問題にどのような影響を与えているか解説した後、司法書士会の現場で問題となっている問題事例を報告し、権利関係の整理、権利の承継の重要性を訴えた。特に、相続関係について今後問題があると予想される①推定相続人の中に行方不明者がいる場合 ②推定相続人の中に外国で生活されている人がいる場合 ③推定相続人の中に認知症などで意思が表示できない方がいる場合等には、遺言などであらかじめ近隣の住民に迷惑を掛けない

よう予防することの重要性を訴えた。併せて、現在の生活も充実させ、死後に空き家を残さないリバースモーゲージを活用することも提案した。

また、国は空き家対策の一つとしても、中古住宅市場の活性化を考えており、その方法として①住宅履歴の蓄積活用 ②住宅診断(インスペクション)の普及 ③住宅瑕疵担保保険の普及で、消費者の取引の安全の向上を図り、中古住宅の価値を高めることで空き家の活用を促進していることも紹介した。

にこにこ箱

3月18日(第3例会)

- 明日、ゴルフコンペ天候に恵まれますように。

原田さん、お世話になります。

南賀会員

- 卓話に河田先生をお迎えして。

昨日、娘が中学を卒業したのでスマートフォンを買いました。

本日娘から、高校に合格したと初メールが届きました。

山本会員

- 誤情報を会報に載せてしまいました、お詫びします。

岩永会員

- 小宮山様、ようこそいらっしゃいました。

15時からの会議もよろしくお願ひします。

岡部(倫)会員

- 他、 早退お詫び1件

(編集担当 小原・藤野)

会員増強にご協力を!!